



幸樹

こう じゅ

第 67 号

2020 年 10 月 1 日



ホームページ



職員募集

発行・一般社団法人幸樹会「幸樹」編集委員会

……………幸樹会事業所……………

からたち薬局・介護ショップからたち ☎047-710-2785

あんず訪問看護ステーション ☎047-701-5559

あんず居宅介護支援事業所 ☎047-701-5558

ケアステーションゆず ☎047-701-5506

看護小規模多機能型居宅介護さんしょう ☎047-710-0331

幸樹会本部 ☎047-701-7550

〒270-2254 千葉県松戸市河原塚 411-1 幸樹会館



絵 井上 忠司 愛知県生れ。文化学院デザイン科卒業後、グラフィックデザインの世界へ。食品関係・洗剤関係の仕事を経てパッケージのアートディレクター（AD）になる。リタイア後に趣味で始めたバードウォッチングの魅力に夢中になり、10年間鳥の絵を描いてきました。さんしょうのご利用者でした。

新型コロナウイルス抗原検査、全員陰性

松戸市の高齢者・介護施設職員への新型コロナウイルス抗原検査の費用補助制度を活用して看多機さんしょうの職員 31 人が検査を受けました。9 月 15 日、18 日に東松戸病院・木村亮先生と看護師・事務スタッフに出張していただき、唾液による抗原検査を実施しました。検査の 30 分以上前から飲食を中止し、歯磨き、含嗽をせずに、問診を受け、唾液をスピッツ（容器）に集めます。唾液がなかなか出てこなくて苦労する職員もいましたが、全員陰性の結果報告を受けて

ほっとしました。抗原検査は現時点で感染していないかがわかるもので、積極的な意義があると思います。不安をお持ちの方は、検査をしてみてもいいでしょうか。補助額は 5,000 円です。

八柱学習会

●前回報告 9 月 18 日（金）、助言者：武井幸穂氏

「ケアマネジメント」あんず居宅。参加者 19 名。ケアマネジャーの活動内容がよくわかりました。

▼次回学習会予定（「定例日：毎月第 3 金曜日」）

10 月 16 日（金）18:30～、あつまーれ幸樹

「2020 年度介護報酬改定について」 《参加自由》

さんしょう 運動会 10 月 20 日（火）、さんしょうご利用者と職員のみで開催します

亀田恒夫さん、時枝さんにお聞きしました

久しぶりのご利用者インタビューです。亀田恒夫さん、時枝さんご夫婦、お二人とも昭和4年生まれの91歳、支えあって二人暮らしをされています。（聞き手・中野三代子）

たたき上げだからね！

恒夫さんは、頸椎を痛めてしばらく身動きするのも大変でしたが、訪問看護・訪問リハビリを受け、最近では近くのお店まで歩いて買い物に行けるほど回復しました。「昔の人間はたたき上げだから、自分の調子は自分でわかっている。自分が大丈夫だと思えば大丈夫。ダメだと思ったら途中で引き返してくればいい」と。

時枝さんは、手術時の輸血が原因でC型肝炎にかかるなど若い時から闘病が続き、現在は心臓も悪く、在宅酸素を使いながら家事をし、ご主人を助けています。お料理が得意で、恒夫さんは時枝さんの味付けでないと食べないそうです。恒夫さんのお母さんから教わった味付けで、時枝さんの料理の話になると恒夫さんは「とても美味しい」と満面の笑みになります。「今朝もうどんを作ってくれた。スープがおいしいんだ」

「子供のことなどなんでも二人で話してここまでやってきたの」と仲良く助け合って暮らしています。子どもは、息子さんが二人、孫が四人。曾孫が10人います。

優しい先生に助けられ

恒夫さんは、栃木生まれですが、5歳頃に江東区大島に引っ越してきました。兄弟姉妹が9人いて、生活はたいへんでした。

当時の小学校では授業料があり、学校は嫌いじゃなかったけれど授業料をもって行けないので、休むことが多かった。ある日、学校に行くと、先生に「授業料どうした？」ときかれ、何も言えず下を向いていると、「帰り教室で待っている」と言われました。

冬の日に半ズボン。上履きもはかず、足はひび割れていました。待っていると先生が来て、ストーブにあたらせてくれて、「お父さんは何の仕事だ？」と聞いてくれました。「土方です」と答えました。その頃の土方仕事は、雨が降れば休み、大風が吹けば休み。働いた日当（給料）で家賃払って、食べていくのは子供ながらに大変だと思っていました。だからガラスくずをホッパー（貯蔵槽）にいれて、近くのガラス工場に持っていったお金に換えておふくろに持っていくと「ツンコ（恒夫さんの愛称）ありがとうな」と言ってくれる



のが嬉しくて、もっとおふくろを助けようと、学校に行かずにガラスくずをお金に換えるのを一生懸命にやっていました。

たまには学校に行きたいと思って学校に行ってみると、授業は進んでしまっていて、わからないことだらけ。教科書も次の教科書に変わっていた。自分の居場所がないように感じたが、その時の担任の先生は、私の教科書と真新しい鉛筆を用意してくれていて「何も持ってこなくてよいから明日から学校に来いよ。お昼には小使い室（用務員室）に行っておパンをもらえ」と言ってくれたんだ。それから毎日学校に行って、パンをもらったよ。あの時の担任の先生の名前は忘れられない。川原先生というんだ。

苦労の子供時代を送ったが、親も苦労して育ててくれた。大人になってからは35年間親に仕送りをして、最後は一緒に住んでくれたよ。それに協力してくれた妻にも感謝している。親は血肉をわけてもらった人間だから粗末にしてはいけない。人間は親がいるときは何もわからない、何とかしてやりたいと思う時には親はいないんだよ。このことは子供たちにも教えないといけないね」

「仕送りもしたし、あなたは親孝行しましたよ」と時枝さん。

戦争はやるもんじゃない！

12歳の時、「大東亜戦争」が始まった。大本営発表で「我が国は米英に対し戦争状態に入り」と放送があった時、「なんだべな」と思った。その時、ハワイ真珠湾攻撃をしていたんだよね。「我が国は巡洋艦・航空母艦・駆逐艦・戦艦を撃沈したなり」と放送があって手をたたいて喜んだり、提灯持って喜んだりしていたの。日本は負けているのに勝ったふりをして半年くらいはなんだかよかった。でも、子供心にも、なんだかおかしいなと思い始めていたよね。

人間、頑張れば何でもできる

東京大空襲の時には、亀戸でやられたの。親父とおふくろは栃木に疎開していたから無事だったけれど、家は燃えてしまったよ。3月10日の大空襲と言っているが、3月9日に工業地帯をB29編隊が対馬方面から侵入と警報があった時にはもう遅く、東京は焼夷弾が雨のように降ってきて焼き尽くされた。焼夷弾は落ちてくる途中で爆発するんだよね。爆発するときはオレンジ色や赤色ですごくきれいなんだよ。でも粘性の物質が燃え続けて落ちてくるから日本の木造家屋はあっという間に燃えてしまったよね。とにかくひどい有様だった。新橋におじさんがいたので、頼って行ってみようと思って亀戸駅まで歩いて行った。途中、防空壕の前で小さい女の子が「おじさん、助けてください。うちの家族がこの中にいるんです」と道行く人に助けを求めるんだけど、みんな黙って歩いて行ってしまふ。薄情というより、自分のことで精いっぱいなんだ。防火用水の中に入って、そこで目を開けて死んでいる人もいた。熱いからみんな水に飛び込むんだよ。隅田川にもたくさんの人が飛び込んで、ダルマ船に逃げ込むんだけど、ダルマ船も燃えて、死人が

浮いて流れていた。私も死人を跨ぎながら駅まで歩いていった。駅前では死人を手鉤で刺してトラックに詰め込んでどこかへ運んでいた。中には生きている人もいて「水をください」と言っているんだけど、トラックに積み込まれてしまったね。腸が飛び出して、その先が燃えている人もいた。「すみません。水をください。」と言っていてね。どうしてあげることもできなくて辛かった。

やっとのことで歩いて新橋のおじさん家に着いたんだけど、おじさん家も燃えていた。その時、兵隊さんが10人くらいきて、足で火を踏みながら「よいしょ」「よいしょ」と足踏みで消しているのをみて「これでは勝てないな」と確信しました。

栃木に疎開している両親のところに行ってみようと1本だけ通るようになった電車にすし詰めに乗って小山まで行った。夜中の1時くらいについて、駅にいたら、農家の人が「あんちゃんどうしたんだい」と声をかけてくれた。「焼け出されておふくろのところに帰るところ」というと一晩泊めてくれた。翌朝一番電車に乗って、栃木まで行って、そこから歩いて母親の疎開先までようやくたどり着いた。疎開先では「うちに溜まるのはクソばかり」なんて言われてさ。

その時になっても東条英機首相は「我が国はいまだもって空襲されたことは無いのであります」と言っていた。俺はこの目で見たからね、イギリスの艦載機オースチンが航空母艦から飛び出してきて、5機編隊で亀戸駅に向かってきて民間人めがけて撃っていた。米軍のB29爆撃機が編隊で飛んできているところに日本軍の飛行機が体当たりするところも見た。それで、B29がだいぶ飛んで行って海のそばに落ちたんだけど、米軍兵士はパラシュートで着陸したのね。その兵士を民間人が棒でたたいているのを見た。

本当に戦争っていうのは嫌だ。勝っても負けてもするもんじゃないよ。皆さんにも、戦争にかかわる問題をぜひ考えてもらいたいですね。

戦後の生活も大変だった。地下足袋や自転車のタイヤのチューブ、軍手を農家に持って行って米に換えてもらい、曳舟の餅菓子屋に売ったり、米を船橋で魚に換えて、魚を売り歩いたり、塩を仕入れて農家に持って行って米と換えたりして、おふくろやおおじや3人の妹の生活を支えた。「あんちゃんなんでもやるんだね」と言われた。食糧難のなか、家族のために必死に働いてきたんだ。その時の経験から、「人間は頑張れば何でもできる」って思ってやってきた。

苦労はあったが、満足や喜びも

茨城出身の時枝さんも9人兄弟姉妹の5番目です。18歳で結婚して、お父さんと注射器の原料となるガラス工場を経営して、二度の倒産も経験しました。差し押さえの紙を家財道具に全部貼られた。主人が「金を借りるのは嫌だ、貸すのも嫌だ」という人なので苦労もありましたが、その中でも35年間親に仕送りを続け、親孝行をしたと思います。倒産、病気やケガもして色々あったけど、主人の親がよくしてくれて、お義父さんには自分の子供のようにかわいがってもらったし、お義母さんに家事を教わって、特に料理はお義母さんの味をすっかり教わりました。子供たちもそれぞれ成長して商売をやって、立派に生活しています。

主人が動けなかったときは随分心配したけれど、訪問リハの人が来てくれるようになって、随分よくなって喜んでいきます。

新入職員紹介

作業療法士 山本伸枝

今まで、病院、介護老人保健施設にて働いてきました。その中で、施設ではなく在宅で暮らす事の重要性を感じていました。訪問リハビリは初めての経験となりますが、明るく・元気が私の取柄でもあるため、少しでも皆様に元気になっていただけるようなリハビリができればと思います。





デンマーク便り...②⑨

ラスムッセン 京子

デンマーク政府は、9月25日の正午から全国のパバー、カフェ、レストランは22時以降営業禁止措置をすることを発表しました。メット・フレデリクセン首相は、記者会見で、今までは公共の交通機関でのマスク着用義務だけでしたが、レストランでも、座るまでマスクを着用する必要があると語りました。

デンマークは春を通して新型コロナウイルス感染対策が好調だった国の1つであり、早い段階のロックダウンが効果を発揮しました。9月にはデンマークの市民生活は殆ど平常化していました。レストランは深夜まで営業していました。

新型コロナ第二波対策中

ところが今、コロナの第二波で深刻な状況に陥っています。これは、最近、近隣諸国の広い地域に広がっ



ている第二波の発生と共通するものです。9月25日には過去最高の678人の新しい感染者が報告されましたが、春よりもかなり多くの検査も実行されています。

現在、全国の入院患者は28人、新規の死亡者はここ一か月以上、0～2人に留まっています。

検査数の拡大は、第二波のより速い進行を阻止し、社会の経済活動の閉鎖を回避したいからです。3月のように爆発的な増加ではありません。しかし、感染は持続的になっているとフレデリクセン首相は言います。国際会議なども特定の例外を除いて50人以下の参加者とされます。コペンハーゲン首都圏では、最近特に感染拡大が進行しており、週の初めにレストラン営業に制限が導入されました。それを、国全体に拡大します。

保険機関の代表コール・モルバック・デンマーク氏は、特に注目されていた18の自治体で見られた増加は、現在すべての自治体で見られており、リスクのない自治体は存在せず、全国的に10万人あたり40件の感染症例があります、と話しています。感染者の14パーセントは30歳未満です。

薬剤師



こころ

からたち薬局 薬剤師・西川義人

効き目と副作用のバランスが大切

今回は、症状が出たら、すぐに病院に受診してほしい副作用の一部を紹介したいと思います。

〈ステイブンス・ジョンソン症候群〉

抗生物質、解熱消炎鎮痛薬などでみられ、総合感冒薬（かぜ薬）のような市販の医薬品でもみられることがあります。「高熱（38℃以上）」「目の充血」「めやに」「まぶたの腫」「目が開けづらい」「くちびるや陰部のただれ」「排尿・排便時の痛み」「のどの痛み」「皮ふの広い範囲が赤くなる」がみられ、症状が持続したり、急激に悪くなったりします。原因と考えられる医薬品の服用後2週間以内に発症することが多く、数日以内あるいは1ヶ月以上経ってから起こることもあります。

〈アナフィラキシー〉

造影剤、解熱消炎鎮痛薬、抗菌薬、血液製剤、生物由来製品、卵や牛乳を含む医薬品でみられる場合があります。医薬品の投与開始直後からときには5分以内、通常30分以内に症状があらわれます。「皮ふのかゆみ」「じんま疹」「声のかすれ」「くしゃみ」「のどのかゆみ」「息苦しさ」「どうき」「意識の混濁」などがみられます。「息苦しさ」や「ショック症状」が発現した段階では、とにかく緊急に医療処置を要請する必要があります。緊急医療の対象となりますので、救急車を呼ぶことが大切です。

〈薬剤性過敏症症候群〉

原因と考えられる医薬品は比較的限られており、カルバマゼピン、フェニイン、フェノバルビタール、ゾニサミド（抗てんかん薬）、アロプリノール（痛風治療薬）、サラゾスルファピリジン（サルファ剤）、メキシレチン（不整脈治療薬）、ミノサイクリン（抗生物質）などでみられ、また総合感冒薬（かぜ薬）のような市販の医薬品でもみられることがあります。「皮ふの広い範囲が赤くなる」「高熱（38℃以上）」「のどの痛み」「全身がだるい」「食欲が出ない」「リンパ節がはれる」などがみられ、その症状が持続したり、急激に悪くなったりします。原因と考えられる医薬品の服用後2週間～6週間以内に発症することが多いです。

以上の副作用は非常にまれですが、処方薬と市販薬ともに起こりうる症状です。すべてのお薬には、主作用（目的とする作用）と副作用（望まない作用）があります。リスクを抑えて、効き目を最大限に引き出せるよう医師は問診や定期的な血液検査などを行い、そして薬剤師は安心して服薬できるようお薬の説明と副作用の確認をしています。最近、週刊誌で服用してはいけない薬などの特集が組まれています。安易に信用せずに、主治医や薬剤師にご相談ください。

今月の屋上太陽光発電量は、

1126KWh



幸樹会館電力使用量 6098KWh 自給率 18.46%